

令和2年度第1回沖縄県商工労働部情報産業振興課の公の施設に係る  
指定管理者制度運用委員会【審議概要】

1 日 時：令和2年8月6日（火）11:10～11:55

2 場 所：オンライン

3 出席者：

委員長	国立大学法人琉球大学 教授	名嘉村 盛和
委員	(社)沖縄県中小企業診断士協会 顧問	西里 喜明
委員	(株)ディノス・セシールコミュニケーションズ 代表取締役社長	金城 健秀
委員	(株)サンバンド 沖縄カスタマーセンター長	木村 公子

4 委員会次第

- ・沖縄IT津梁パーク施設指定管理者募集要項等について
- ・指定管理候補者の選定基準及び配点について

5 委員からの主な意見・質疑事項

(意見1)

審査項目「申請団体の経営状況について」は、応募資格要件で「指定期間中に解散・廃止の恐れが無い団体であること」とある割には、配点が低くないか。

(対応)

審査項目について見直しを行い、当該項目の配点が高くなるよう以下のとおり調整した。

- ① (8)「損害賠償責任保険等の加入に関する事項について」を(3)「安全対策に関する取組について」に統合し、(3)の配点を10点とした。
- ② (10)「使用料を徴収する場合の経理のチェック体制について」を(1)「人員配置・組織体制の内容について」に統合した。(配点は10点)
- ③ (6)「申請団体の経営状況について」の配点を10点とし、全体の順序を整理した。

(意見2)

総合評価点は高いが大事なところが不足しているという場合は候補者とするのは適切ではないため、重要な項目について「不足している」との評価となった場合、失格とすることができるような記述を加えてはどうか。

(対応)

各委員において、総合得点は高いが一部に「不足している」との評価基準に該当する審査項目がある場合は、委員間の協議を行い決定することとする。

6 審議結果

募集要項及び審査基準等は適切であると評価された。また、審査項目及び配点については委員会の意見を反映させることで了解を得た。